

Climbing Routes

第3・4学年テーマ▶只見町のよさ

只見町の自然の豊かさ、山間部での暮らし、水の循環について関連させて考えることを通して、他地域とのつながりに気付き、ふるさとへの愛着と環境保全の意識を持つ児童。

月	総合的な学習の時間	各教科等との関連の視点				ESDでつきたい能力・態度
		知識の深化 学習内容・認知	技能の活用 技能・リテラー	価値の醸成 情緒・価値観	行動の変容 態度・行動	
4	・オリエンテーション 【明和の美味しい作物を育てよう】⑧ ◇種をまこう 【只見町のよさを見つけよう】⑫ ・只見町のいいところはどんなこと？(自然…森林、生き物、水、雪、食べ物など)	理【種をまこう】 ・植物の芽生え(3年)	国【図書館の使い方】 ・図書館の効果的な使い方(3・4年)			③多面的・総合的に考える力
5	◇畑の手入れをしよう	理【どれぐらい育ったかな】 ・植物の育ち方(3年)				
6	・只見町の自然(調べ学習) (下福井の森散策)・雪の森と比較 ・川の水の源流(4年)	社【水はどこから】	国【新聞を作ろう】	音【今月の歌】 ・夏の思い出		
7	◇明和発見タイム (癒しの森散策)					
8	◇収穫しよう	理【花がさいたよ】 理【実ができたよ】 ・植物のつくり				
9	・水の循環と他地域とのつながり ・只見のよさについて(まとめ、発表) ◇遠足(田子倉ダム周辺)	社【農家の仕事】 ・トマ				
10	◇畑の手入れをしよう ・只見の暮らしについて考えよう (道具、料理、祭りなど)	社【古い道具と昔の暮らし】 ・道具や暮らしの変化 ・朝日民族資料館(3年)	国【食べ物のひみつを教えま	道【わたしたちの大切な町】 ・国や郷土を愛する態度(3年)		
11	◇畑の手入れをしよう(片付け) 【只見の美味しいもの】⑮ ・海の食材 ・只見の食材(打ち豆体験) ・郷土料理の歴史(まとめ、発表)	社【谷にかこまれた台地】 ・大倉地区水路(4年)				④多面的・総合的に考える力
12	【伝統芸能に挑戦しよう】⑰ ・小林早乙女(3年) ・梁取神楽(4年) (歴史、言い伝え、踊りなど)	理【水のすがたと温度】 ・水の状態変化(4年)			道【三本えだのモミジの木】 ・自然愛護(3年)	⑤他者と協力する態度
1	・小林早乙女、梁取神楽の練習		体◆スキー ・雪の利用			
2	◇伝統芸能発表会 ◇明和っ子雪まつり			道【石っけんさん宮沢賢治】 ・自然愛護(4年)		
3	<p>【只見のよさを見つけよう】 これまで学んできた町のよさからさらに視野を広げて、自然、食文化、人などにさらについて詳しく調べたり、他地域から見た只見町のよさを知ったりする。また、水に目を向けることにより水の循環について考え、環境保全の意識を高める。</p> <p>【只見の美味しいもの】 只見町の特産物や郷土料理を調べたり、学んだりすることで、他地域で採れるものとの違いを知ったり、郷土料理の材料を通して他地域とも関わっていることに気付いたりする。</p> <p>【伝統芸能に挑戦しよう】 地域で守られてきた伝統芸能「小林早乙女」「梁取神楽」を体験することで、郷土の歴史や地域の人たちが伝統を守ってきたことに触れ、自分たちも進んで関わっていこうという意識をもつ。</p>					

水源を見るため実施。今年はバス通行不可能のため実施できなかったが、梁取地区にある「学びの森」散策を実施し、明和地区にあるブナの森も人々によって守られてきたことに気付かせたい。

豊かな自然に囲まれた町の地形と、ダム建設の歴史を知ることができるようにするため実施した。ダムの底に沈んだ集落があったことを知り、遠足後も続けてダムに関わる歴史について学びを深めた。学んだことを劇にして表現する中で、人々の暮らしについてもあわせて考えることができた。

只見に住む人々の暮らしについて、雪と生活/行事/郷土料理の3つのテーマで調べ学習を進めた。他地域との比較などを通して新たな角度から物事をとらえることができた。

児童の実態

自然に親しみ、自ら進んで関わろうとする。自然の豊かさにも気付いているが、森林と人の暮らし、水の恵みなどのつながりを考え、自分事としてとられている児童は少ない。

教師の願い

ユネスコエコパークに認定される自然豊かな只見町の山間部の暮らしのよさを実感してほしい。また、水の循環を考えることから他地域とのつながりを意識し、環境保全の意識を高めたい。